

加山市長が南区の高齢者を敬老訪問いたしました

本市では、市内の各区男女最高齢者等及び100歳高齢者を訪問し、健康と長寿をお祝いしています。この度、加山市長が南区の高齢者を敬老訪問いたしました。

今回訪問した概要等は以下のとおりです。

1. 訪問概要

- (1) 日 時 平成28年9月13日(火) 午前10時30分～午前11時30分
- (2) 場 所 自宅及び施設
- (3) 対象者 小島 武彦(コジマ タケヒコ)
野崎 はる(ノザキ ハル)
- (4) 訪問者 相模原市長 加山 俊夫

2. 内容

9月19日の敬老の日を前に、加山市長が南区の高齢者を13日、訪問いたしました。

敬老訪問は高齢者の健康と長寿を祝うとともに、多年にわたり社会に寄与されたことに感謝し、その労をねぎらうために実施しています。

現在、102歳の小島武彦さんと107歳の野崎はるさんを訪問した加山市長は「ご長寿おめでとございます」と「盛福」と書かれた直筆の色紙、お祝い品を手渡しました。

最初に訪問した小島武彦さんは「元気に毎日過ごしています」と昔の生い立ちなどを交えながら元気な様子でお答えされていました。また、次に訪問した野崎はるさんの親族の方は「皆様のおかげで元気に過ごさせていただいております」とお話しされ、施設の職員とともにご長寿をお祝いされました。

加山市長が「いつまでもお元気でお過ごしください」と声を掛けると、お二人とも笑顔でお答えされていました。

市内在住の100歳以上の方は218人(平成28年9月1日現在)で、市内最高齢は108歳の女性の方です。敬老訪問は、各区男女最高齢者等及び本年度100歳を迎える方を対象に市長、副市長及び区長らが訪問します。

訪問の様子

・小島 武彦さん



・野崎 はるさん

